

日本子ども家庭福祉学会第27回全国大会 開催要綱

大会テーマ:子どもの声を取り残さない社会へー 地域におけるすべての子どもの意見表明権と参加 ー

日 時:2026年7月4日(土)・5日(日)

会 場:日本社会事業大学清瀬キャンパス(東京都清瀬市竹丘 3-1-30)

7/4(土)・・・講堂 7/5(日)・・・C棟

これまで、子どもの意思決定は養育者に委ねられることが多かったのですが、2016年の児童福祉法改正で子どもの意見尊重が明記され、さらに2022年の改正では地方自治体の役割も定められました。

2024年4月からは、障害児支援施設や事業所でも、子どもの意思尊重と最善の利益を優先した個別支援計画の作成や支援の提供が求められています。

中でも2022年に創設された意見表明等支援事業は、現在大きな焦点になっております。社会的養護にある子ども(一時保護や施設入所など)が、自分の意見や不満を表明できるよう、意見表明等支援員(子どもアドボケイト)が支援する事業が法定化されたからです。これは都道府県の努力義務とされていますが、児童相談所が直接的に取り組むのではなく、民間ことにNPO法人に業務委託されることが目立っているところです。

そこで、今大会では、子どもの声を取り残さない社会へー 地域におけるすべての子どもの意見表明権と参加 ーをテーマとし、子どもの声をいかに捉えていくかを幅広く考えていきたいのです。アドボケイターだけが子どもの声を捉えられるのではないはずで、児童養護施設で、保育園で、学校で、地域の居場所で、多様な場があってこそ本質的な声が捉えられるのではないのでしょうか。今大会では、このことを考えるきっかけを作りたいと考えます。

スケジュール

7月4日(土)・・・講堂

12:30～受付

13:00～総会

13:40～開会式

13:50～15:20基調講演

「子どもの意見表明権のこれまでとこれからーこども基本法に基づく子ども政策の転換をふまえてー」

早稲田大学名誉教授 喜多 明人 先生

15:30～シンポジウム I

「地域で子ども・若者の声を聴く:清瀬市における居場所づくり」

のしお | 丁目保育園 園長 山岸洋美氏

NPO 法人 ウィズアイ 黒田一美氏

児童養護施設 子供の家 つぼみ 齊木紗季氏

なんか食う会 百瀬佳史氏

日本社会事業大学社会福祉学部学生ボランティア 4名

(松岡隼太郎さん、狐塚わか奈さん、熊崎涼介さん、渡辺都さん)

16:25~シンポジウム 2

「学校で子どもの権利を護るー意見表明権と参加」

定時制高校スクールソーシャルワーカー 松本浩一氏

ソーシャルワーカー・スクールソーシャルワーカー 小谷綾子氏

小学校教員 森下貴夫氏

要対協事務局 水口垂紀氏:児童虐待の現場から

福祉事務所 福嶋優人氏:子どもの貧困の現場から

17:30~シンポジウム 3

「子どもの権利を守る支援者支援」

話題提供 日本社会事業大学名誉教授 藤岡孝志氏

鼎談

司会 宇野耕司氏 日本社会事業大学 准教授

登壇者① 藤岡孝志氏 日本社会事業大学名誉教授

登壇者② 須江泰子氏 日本社会事業大学専門職大学院 准教授

登壇者③ 森 孝行氏 葛飾区児童相談部児童相談課長(葛飾区児童相談所)

19:00~交流会

7月5日(日) …C棟

9:30~自由研究発表(分科会 1)

12:15~ランチセッション(民間団体活動推進調査研究事業報告会)

13:00～高校生・大学生による発表

14:30～自由研究発表(分科会 2)